

災害等扶助交付金の金額の決定及び通知並びに同交付金の交付について
(案)

九州電力送配電株式会社より受理した災害等扶助交付金の交付申請書に関して、業務規程第176条の13第1項の規定に基づき申請内容の精査を行った。これを踏まえ、同条第2項の規定に基づき交付金額を決定し、交付対象者へ決定通知書により通知するとともに、同規程第176条の14の規定に基づき交付する。

1. 交付申請者

九州電力送配電株式会社

2. 申請件名 (案件番号)

(1) (九州エリア) 2023年7月大雨による被害に対する仮復旧費用
(2023-09)

(2) (九州エリア) 2023年8月台風6号による被害に対する仮復旧費用
(2023-10)

※上記件名は、申請事業者からの申請件名に基づく

3. 申請受理日 (案件番号)

(1) 2024年1月10日 (2023-09)

(2) 2024年1月10日 (2023-10)

4. 交付金額 (審査結果)

| | |
|-----|------------------------|
| (1) | 61,005,000円 (2023-09) |
| (2) | 496,159,000円 (2023-10) |

※別紙1の審査結果に基づく (自己負担1割を除いた額)

5. 申請事業者への決定通知書

別紙2及び別紙3の通り

6. 交付金の交付 (支払い)

4. の交付金額については、災害等復旧費用の相互扶助運用要領3.(5)の規定に基づき、決裁日の翌月末日 (2024年4月末) までに支払う。

以上

【添付資料】

別紙 1：災害等扶助交付金の申請内容及び審査結果について

別紙 2：災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について（(九州エリア)
2023年7月大雨による被害に対する仮復旧費用（2023-09））

別紙 3：災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について（(九州エリア)
2023年8月台風6号による被害に対する仮復旧費用（2023-10））

＜参考＞業務規程（抜粋）

（災害等扶助交付金の金額の決定）

第176条の13 本機関は、交付対象者より災害等扶助交付金の申請があった場合には、第176条の15に規定する運用要領で定める基準により申請内容を精査する。

2 本機関は、前項の精査を踏まえ、交付対象費用と認められる金額から、交付対象者による1割の自己負担分を控除して災害等扶助交付金の金額を決定し、当該申請をした交付対象者に通知する。

（災害等扶助交付金の交付）

第176条の14 本機関は、前条第2項の規定により通知した金額を当該申請をした交付対象者に交付する。

災害等扶助交付金の申請内容及び審査結果について

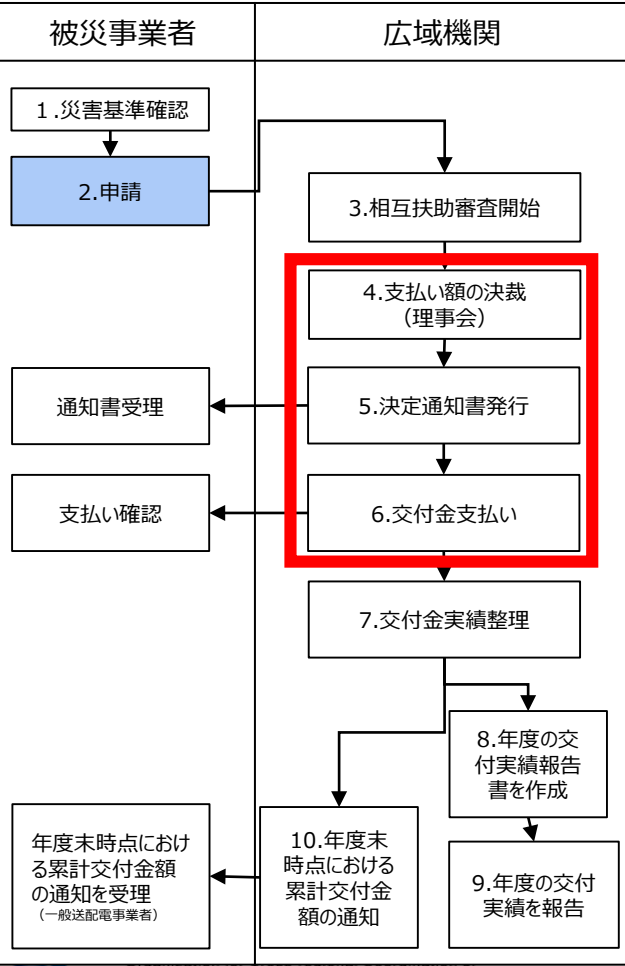
1. (九州エリア) 2023年7月大雨による被害に対する仮復旧費用
2. (九州エリア) 2023年8月台風6号による被害に対する仮復旧費用

1. 災害等扶助交付金の申請内容について

- 九州電力送配電(株)より2件の災害等扶助交付金申請があった。(申請書類の不備等の有無を確認の上、1/10付で受理)
- 事務局にて申請内容について審査を行った結果を以って、本理事会にて交付額を決定し、決定通知書により通知するとともに、同交付金の交付を行うこととした。

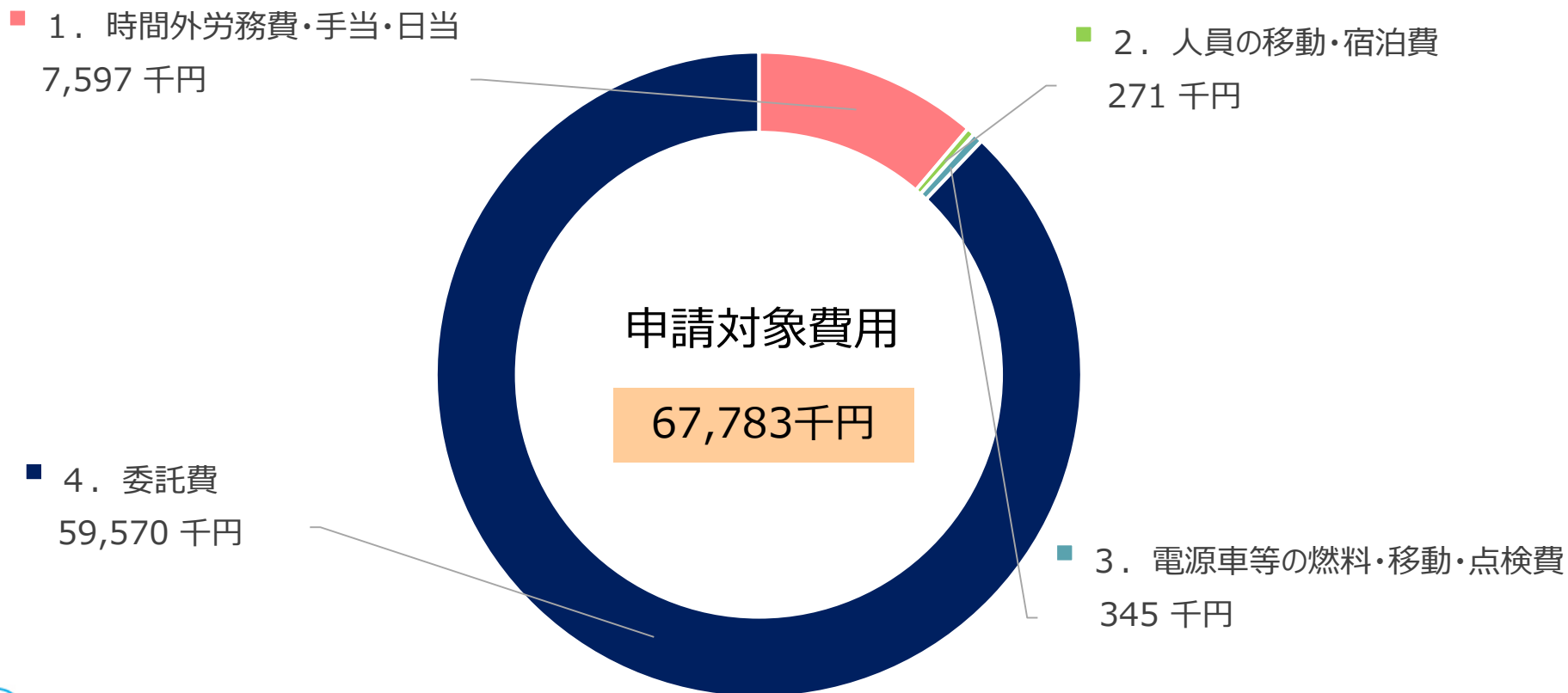
<申請交付に係る業務フロー>

<今回申請内容>



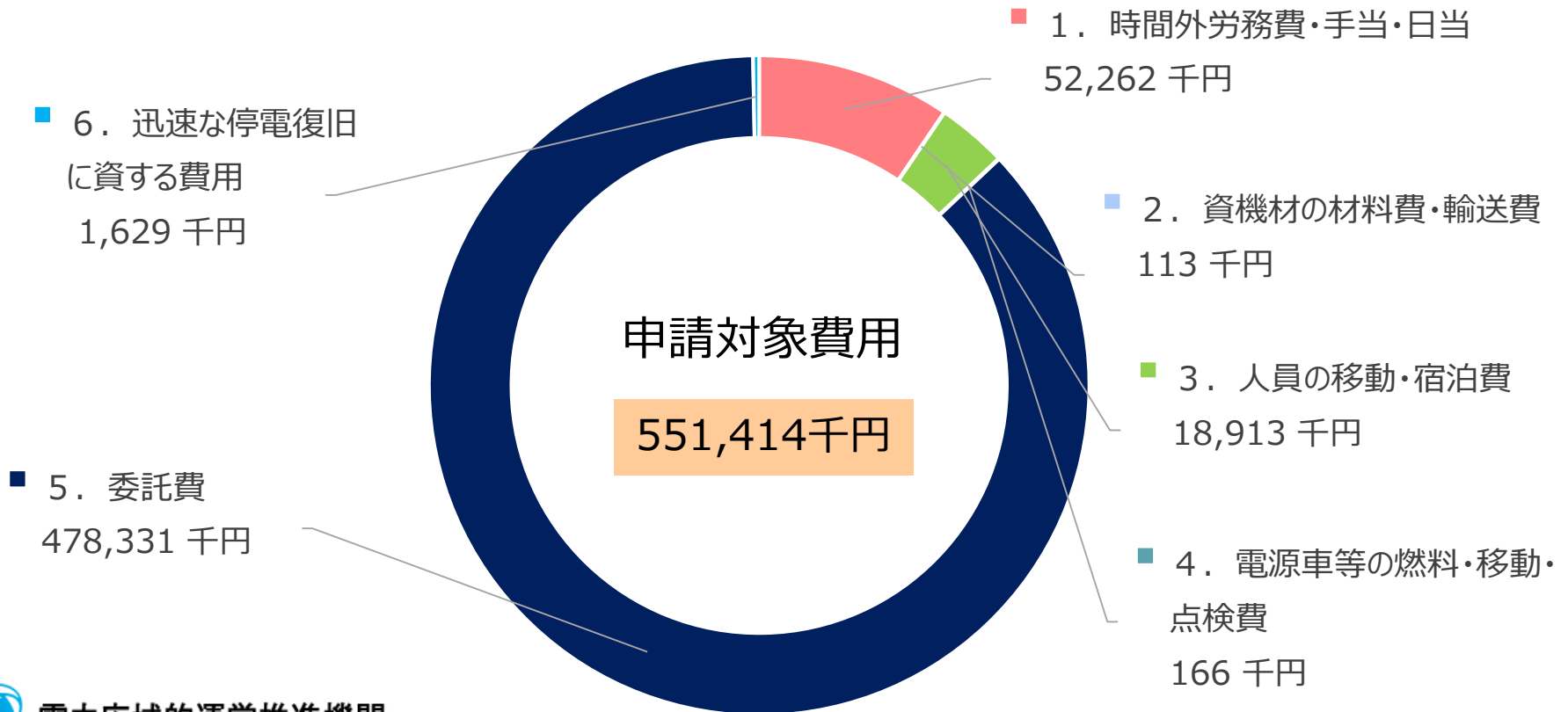
| 件名 (エリア) | 停電発生日 (下段：99%停電 解消日) | 該当する災害要件 | 最大停電 件数 | 申請額 (下段：申請対象 費用) |
|-------------------------|----------------------------|---|------------|--------------------------------|
| 2023年 7月大雨 (九州) | 2023/7/10 (2023/7/12) | 【発災前】 ・大雨特別警報が発表 された。 | 約1,480戸 | 61,005,000円 (67,782,843円) |
| 2023年 8月台風6号 (九州) | 2023/8/2 (2023/8/10) | 【発災前】 ・非常に強い台風につい て48時間先までの予想 進路に電力供給エリアが 暴風域に入る確率が 70%以上となった。 | 約18,000戸 | 496,273,000円 (551,414,380円) |
| 合計 | | | | 557,278,000円 (619,197,223円) |

- 仮復旧作業は3日間であり、時間外労務費の対象者として延べ515名が対応にあたった。
- 申請金額の約9割が委託費、約1割が時間外労務費・手当・日当であった。
- 委託費は、大雨の影響での土砂崩れや倒木等による電柱折損対応・樹木伐採・倒木除去等の仮復旧工事、航空巡視等のための費用であった。
- 他電力からの応援はなかった。



※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

- 仮復旧作業は離島への事前派遣を含め13日間であり、時間外労務費の対象者として延べ3,201名が対応にあたった。
- 申請金額の約9割が委託費、約1割が時間外労務費・手当・日当であり、人員の移動・宿泊費（主に離島までの移動費）も約1千9百万円あった。
- 委託費は、台風の影響での電力用通信ケーブル移設修繕工事や配電等の仮復旧工事と巡視、伐採工事のための費用であった。
- 他電力からの応援はなかった。



※四捨五入の関係で各項目の金額と合計金額が合わない場合がある。

2. 審査結果（総括）

- 審査の結果、一部減額はあったが、**総じて申請金額や証憑等に問題がないことを確認した。**
- 本申請案件に係る交付額について、**557,164,000円で決定する。**

| | 申請対象費用 | 審査結果 | | 交付額 (審査の上決定) |
|------------------------|--------------|----------|---------------------|---------------------|
| | | 減額 | 承認額 | |
| (九州エリア)2023年 7月大雨 | 67,782,843円 | 0円 | 67,782,843円 | 61,005,000円 |
| (九州エリア)2023年 8月台風6号 | 551,414,380円 | 126,060円 | 551,288,320円 | 496,159,000円 |
| 合計 | 619,197,223円 | 126,060円 | 619,071,163円 | 557,164,000円 |

×
0.9

(10%は自己負担)
千円未満四捨五入

- 速やかに**交付額の決定通知書を発行し、交付対象者へ通知**する。
- 交付金については、運用要領3.(5)の規定に基づき、**全額を理事会決議日の翌月末（2024年4月末）に支払う**。

| | 交付額 (今回決定) | | 理事会決議日の翌月末（2024年4月末） における支払い額 |
|--------------------|---------------|---|----------------------------------|
| (九州エリア)2023年7月大雨 | 61,005,000円 | ⇒ | 61,005,000円 |
| (九州エリア)2023年8月台風6号 | 496,159,000円 | ⇒ | 496,159,000円 |
| | | 計 | 557,164,000円 |

[積立残高]

| | |
|----------------|----------------|
| 現行積立残高（①－②－③） | 2,337,822,000円 |
| 上記交付額支払い後の積立残高 | 1,780,658,000円 |

(参考)

| | |
|------------------------------|----------------|
| ①2023年度拠出総額 | 6,210,000,000円 |
| ②2022年度末時点既交付決定額未払い分 | 2,104,940,000円 |
| ③2023年度交付実績累計 (上記交付額支払い前) | 1,767,238,000円 |

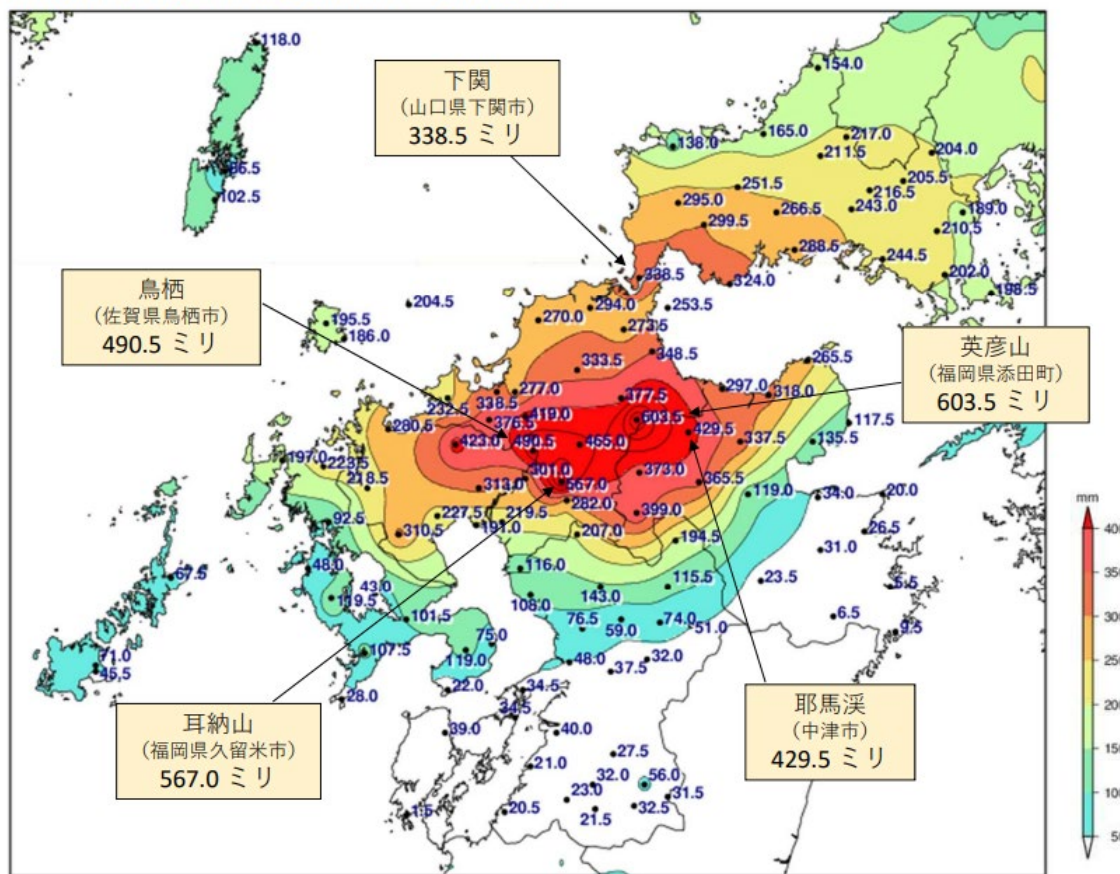
【補足資料】

1. (九州エリア) 2023年7月大雨による被害に対する仮復旧費用
＜九州電力送配電株式会社＞

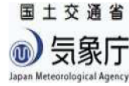
| 項目 | 内容 | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|--|--------|---------|-----|--|--|------|---|--|
| 1. 件名 | (九州エリア) 2023年7月大雨による被害に対する仮復旧費用 | | | | | | | | | |
| 2. 災害要件 | <p>(発災前)</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡県及び大分県にて、大雨特別警報が発表された (7/10) <table border="1" data-bbox="511 405 1874 913"> <thead> <tr> <th data-bbox="511 405 664 462">判断 タイミング</th> <th data-bbox="664 405 1487 462">災害基準要件</th> <th data-bbox="1487 405 1874 462">具体的判断材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="511 462 664 639">発災前</td> <td data-bbox="664 462 1487 639"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> <td data-bbox="1487 462 1874 639"> <ul style="list-style-type: none"> ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・書面、メール、電話等による要請 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="511 639 664 913">発災直後</td> <td data-bbox="664 639 1487 913"> <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 </td> <td data-bbox="1487 639 1874 913"> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・事業者が公表する最大供給支障軒数 ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・書面、メール、電話等による要請 </td> </tr> </tbody> </table> | 判断 タイミング | 災害基準要件 | 具体的判断材料 | 発災前 | <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・書面、メール、電話等による要請 | 発災直後 | <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・事業者が公表する最大供給支障軒数 ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・書面、メール、電話等による要請 |
| 判断 タイミング | 災害基準要件 | 具体的判断材料 | | | | | | | | |
| 発災前 | <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・書面、メール、電話等による要請 | | | | | | | | |
| 発災直後 | <ul style="list-style-type: none"> ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 ・(災害共通) 停電軒数(戸数) 10万以上 ・(台風・豪雨) 最大風速*40m/s以上が観測された場合 *最大風速: 10分間平均風速の最大値 ・(台風・豪雨) 1時間降水量が80mm以上を観測した場合 ・(地震) 最大震度6弱以上を観測した場合 ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・事業者が公表する最大供給支障軒数 ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・気象庁データ他 ・書面、メール、電話等による要請 | | | | | | | | |
| 3. 被害状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2023年7月10日(月) 1時 ・最大停電日時、戸数 : 2023年7月10日(月) 6時、約1,480戸 ・主な設備被害 : 【配電】停電回線数(累計) 78回線 (主に、土砂崩れや倒木による電柱・電線被害) | | | | | | | | | |
| 4. 仮復旧終了日(扱い日) | 2023年7月12日(水) 22時 | | | | | | | | | |
| 5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額) | 61,005,000円 | | | | | | | | | |

- 7月7日から10日にかけて、華中から対馬海峡付近に停滞する梅雨前線に向かって太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の流れ込みが続いた。この影響で、九州北部地方では前線の活動が活発となり、広い範囲で大雨となった。
- 特に10日未明から昼前にかけて線状降水帯が発生し、福岡県や大分県に大雨特別警報を発表するなど記録的な大雨となった。

アメダス総降水量の分布図（7月7日～7月10日）



■ 福岡県と大分県において、交付対象となる災害基準要件((災害共通) 大雨特別警報を公表) を満たしていることを確認した。



ENGLISH

 検索

- ホーム
- 防災情報
- 各種データ・資料
- 地域の情報
- 知識・解説
- 各種申請・ご案内

ホーム > 各種申請・ご案内 > 報道発表資料 > 令和5年報道発表資料 > 大分県に大雨特別警報発表

大分県に大雨特別警報発表

報道発表日

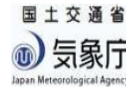
令和5年7月10日

本文

大分県の市町村に大雨特別警報を発表しました。これまでに経験したことのないような大雨とな。特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域などでは、何らかの災害がすでに発生している可能性が極相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければならない状況です。 ※指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しに身の安全を確保する必要があります。

また、普段災害が起きないと思われるような場所でも最大級の警戒が必要です。今後、他の市町村にも大雨特別警報を発表する可能性があります。特別警報が発表されてから避難します。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からず報に直ちに従い身の安全を確保してください。

地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所の災害発生の「キキクル(危険度分布)」で確認してください。



ENGLISH

 検索

- ホーム
- 防災情報
- 各種データ・資料
- 地域の情報
- 知識・解説
- 各種申請・ご案内

ホーム > 各種申請・ご案内 > 報道発表資料 > 令和5年報道発表資料 > 福岡県に大雨特別警報発表

福岡県に大雨特別警報発表

報道発表日

令和5年7月10日

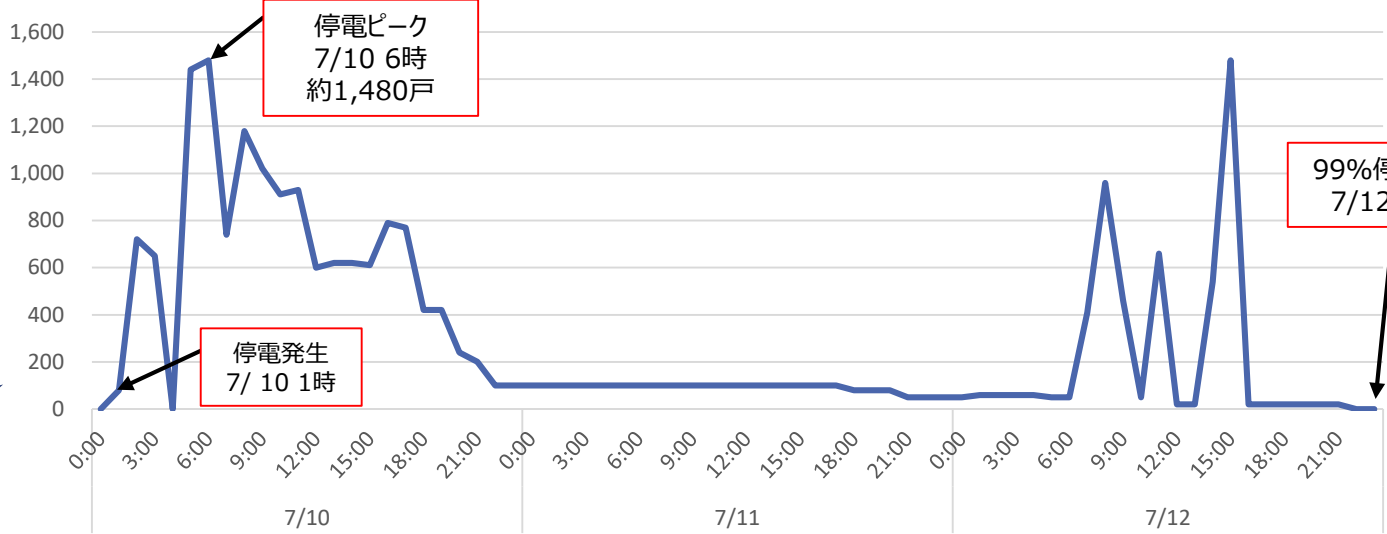
本文

福岡県の市町村に大雨特別警報を発表しました。これまでに経験したことのないような大雨となっています。特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域などでは、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければならない状況です。 ※指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保する必要があります。

また、普段災害が起きないと思われるような場所でも最大級の警戒が必要です。今後、他の市町村にも大雨特別警報を発表する可能性があります。特別警報が発表されてから避難するのでは手遅れとなります。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からすでに発令されている避難情報に直ちに従い身の安全を確保してください。

地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「キキクル(危険度分布)」で確認してください。

停電軒数の推移



【災害基準要件】
大雨特別警報が発表



| | | |
|---------------|-------------|---------------------------------|
| 時間外 日当 | 該当なし | 配電設備の巡視・復旧対応他 |
| 宿泊 旅費 | 該当なし | 該当あり |
| 直接工事 (資機材) | | 該当なし |
| 委託費 | 仮/本 区分可 | 該当なし |
| | 仮/本 区分不可 | 該当なし |
| | 該当なし | 配電線仮復旧対応・電柱折損仮工事・倒木除去・緊急伐採・宿泊代等 |

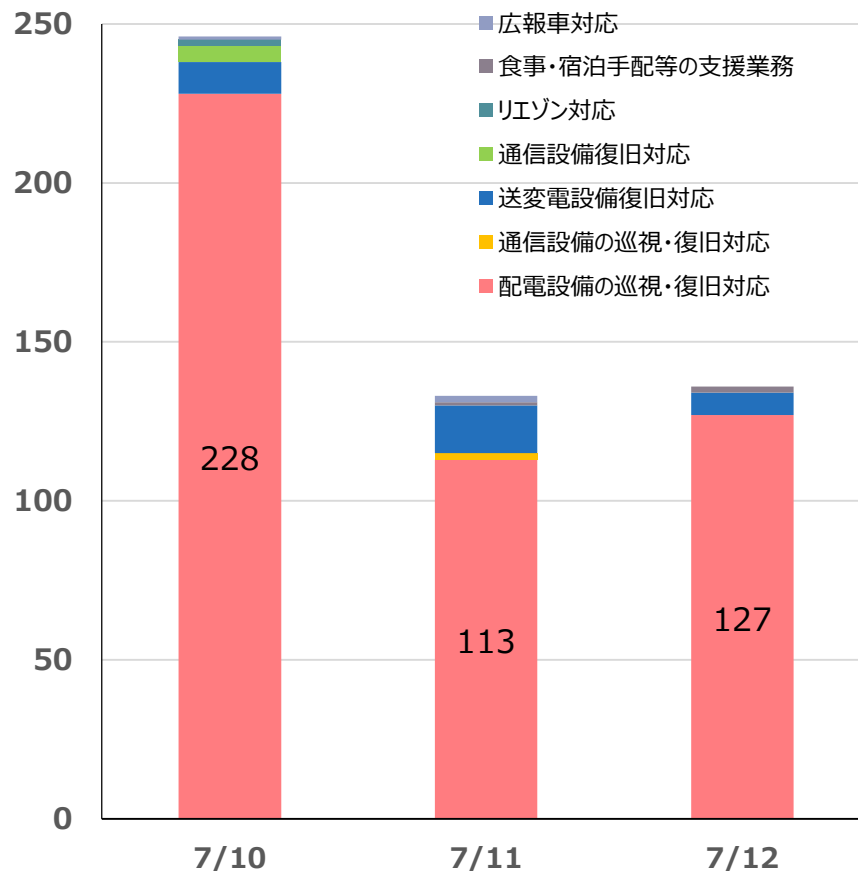
- 時間外労務費の対象として、延べ515名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査し、問題ないことを確認した。

<①時間外労務費内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|------------|--------|-------|----|
| 時間外労務費 | 5,764 | 5,764 | 0 |
| 深夜手当・その他手当 | 1,757 | 1,757 | 0 |
| 日当 | 76 | 76 | 0 |
| 計 | 7,597 | 7,597 | 0 |

(作業内容及び対応人数)



※千円未満四捨五入

審査結果 ②人員の移動・宿泊費

- 人員の移動・宿泊費の対象は、7/10～7/12（仮復旧99%終了日）の3日間であった。
- 対象費用は高速・タクシー・駐車場・レンタカーの移動費、宿泊費、レンタル布団代であった。
- 対象となる移動費が証憑と整合しているか、当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

<②人員の移動・宿泊費の内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|--------------------------------|--------|-----|----|
| 移動費（高速代・タクシー代・ 駐車場代・レンタカー代） | 105 | 105 | 0 |
| 宿泊費 | 144 | 144 | 0 |
| レンタル布団 | 22 | 22 | 0 |
| 計 | 271 | 271 | 0 |

※千円未満四捨五入

- 燃料費は発電機車の燃料代であった。
- 対象となる費用が証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

<③電源車等の燃料・移動・点検費の内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|-------------|--------|-----|----|
| 車両用燃料代金(軽油) | 345 | 345 | 0 |
| 計 | 345 | 345 | 0 |

※千円未満四捨五入

- 委託費は、土砂崩れや倒木等による電柱・電線被害に伴う仮復旧工事や倒木処理・緊急伐採、巡視等のための費用であった。
- エビデンスに基づき、作業期間や内容に関し審査を行い、申請内容に問題がないことを確認した。

<④委託費の内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|-----------|--------|--------|----|
| 配電線仮復旧工事 | 44,328 | 44,328 | 0 |
| 倒木処理・緊急伐採 | 4,306 | 4,306 | 0 |
| 航空巡視 | 10,526 | 10,526 | 0 |
| 宿泊代 | 410 | 410 | 0 |
| 計 | 59,570 | 59,570 | 0 |

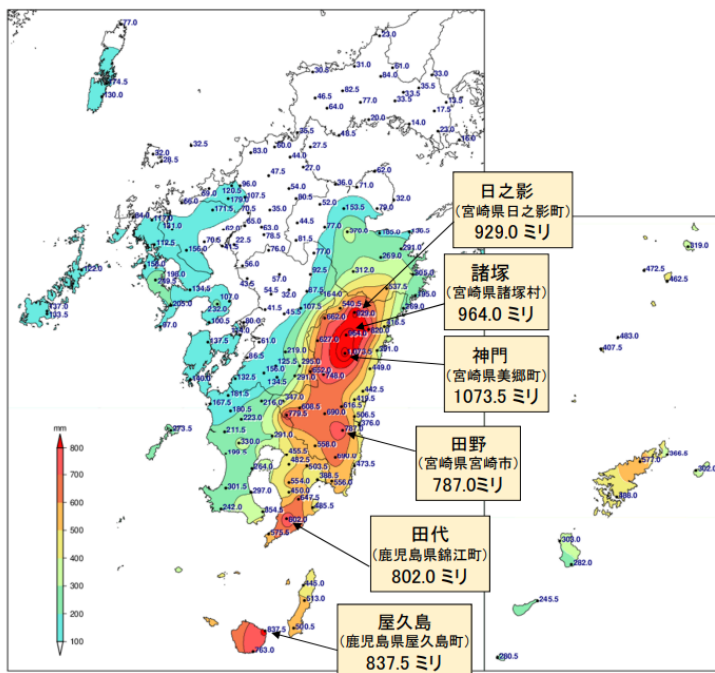
※千円未満四捨五入

2. (九州エリア) 2023年8月台風6号による被害に対する仮復旧費用 〈九州電力送配電株式会社〉

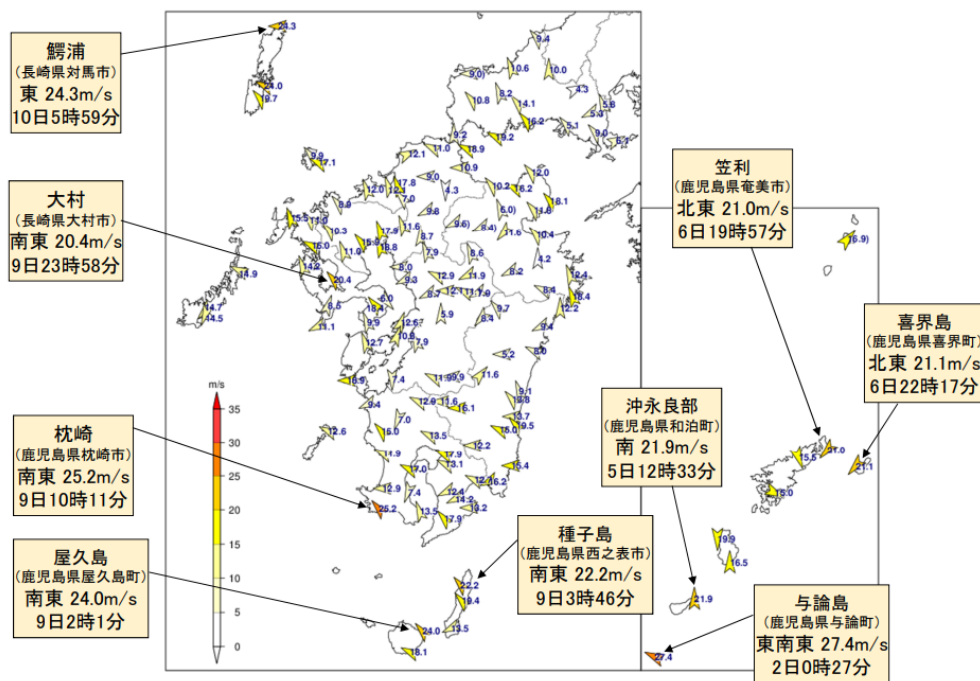
| 項目 | 内容 | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|------------------|--------|---------|-----|-----------------------------|---|---|----------|---------------------------------------|----------|-----------------------------|------------------|
| 1. 件名 | (九州エリア) 2023年8月台風6号による被害に対する仮復旧費用 | | | | | | | | | | | | |
| 2. 災害要件 | <p>(発災前)</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常に強い台風6号の48時間先までの予想進路（気象庁発表）において、九州エリアが暴風域に入る確率が70%以上となった。 <table border="1" data-bbox="511 501 1875 761"> <thead> <tr> <th data-bbox="511 501 666 562">判断 タイミング</th> <th data-bbox="666 501 1489 562">災害基準要件</th> <th data-bbox="1489 501 1875 562">具体的判断材料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="511 562 666 761" rowspan="4">発災前</td> <td data-bbox="666 562 1489 608">●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合</td> <td data-bbox="1489 562 1875 608">-</td> </tr> <tr> <td data-bbox="666 608 1489 672">・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合</td> <td data-bbox="1489 608 1875 672">・気象庁データ他</td> </tr> <tr> <td data-bbox="666 672 1489 711">・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合</td> <td data-bbox="1489 672 1875 711">・気象庁データ他</td> </tr> <tr> <td data-bbox="666 711 1489 761">・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合</td> <td data-bbox="1489 711 1875 761">・書面、メール、電話等による要請</td> </tr> </tbody> </table> | 判断 タイミング | 災害基準要件 | 具体的判断材料 | 発災前 | ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 | - | ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 | ・気象庁データ他 | ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 | ・気象庁データ他 | ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 | ・書面、メール、電話等による要請 |
| 判断 タイミング | 災害基準要件 | 具体的判断材料 | | | | | | | | | | | |
| 発災前 | ●電力供給エリアにおいて、以下のいずれかに該当する場合 | - | | | | | | | | | | | |
| | ・(台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合 | ・気象庁データ他 | | | | | | | | | | | |
| | ・(災害共通) 大雨特別警報、暴風特別警報等の各種特別警報が発表された場合 | ・気象庁データ他 | | | | | | | | | | | |
| | ・(災害共通) 国や電力広域機関からの要請があった場合 | ・書面、メール、電話等による要請 | | | | | | | | | | | |
| 3. 被害状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・停電発生日時 : 2023年8月2日 (水) 8時 ・最大停電日時、戸数 : 2023年8月9日 (水) 11時、約18,000戸 ・主な設備被害 : 【配電】支持物 : 51本 (折損等) 電線 : 1,071条径間 (断混線他) 【通信】通信ケーブル : 1系統 (断心) | | | | | | | | | | | | |
| 4. 仮復旧終了日 (扱い日) | 2023年8月10日 (木) 21時 | | | | | | | | | | | | |
| 5. 申請交付金額 (自己負担一割を除いた額) | 496,273,000円 | | | | | | | | | | | | |

- 7月28日にフィリピンの東で発生した台風第6号は発達しながら北西へ進み、31日15時には大型で非常に強い勢力となった。8月4日には宮古島の北北西約250キロ付近で進路を東に変え、さらに7日から8日にかけて奄美市の東南東約150キロ付近で進路を北北西に変えた。その後、ゆっくりした速さで九州の西の海上を北上し、11日には朝鮮半島付近で熱帯低気圧に変わった。
- 台風第6号は台風の眼が大きく、台風から少し離れた場所で雨域が明瞭であった。また、ゆっくりした速さで進んだため、九州では台風による風雨等の影響が1週間以上にわたり続いた。

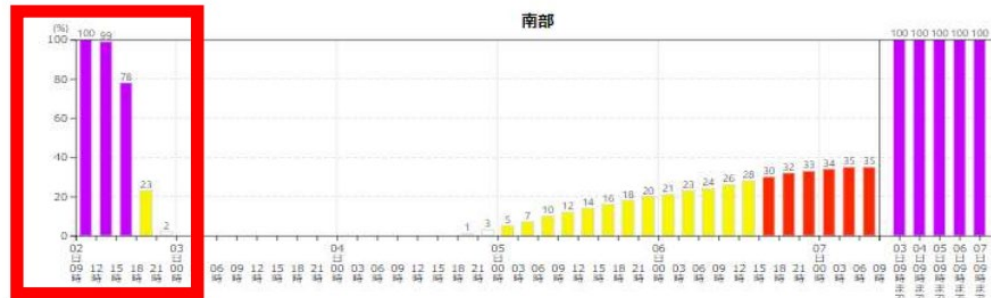
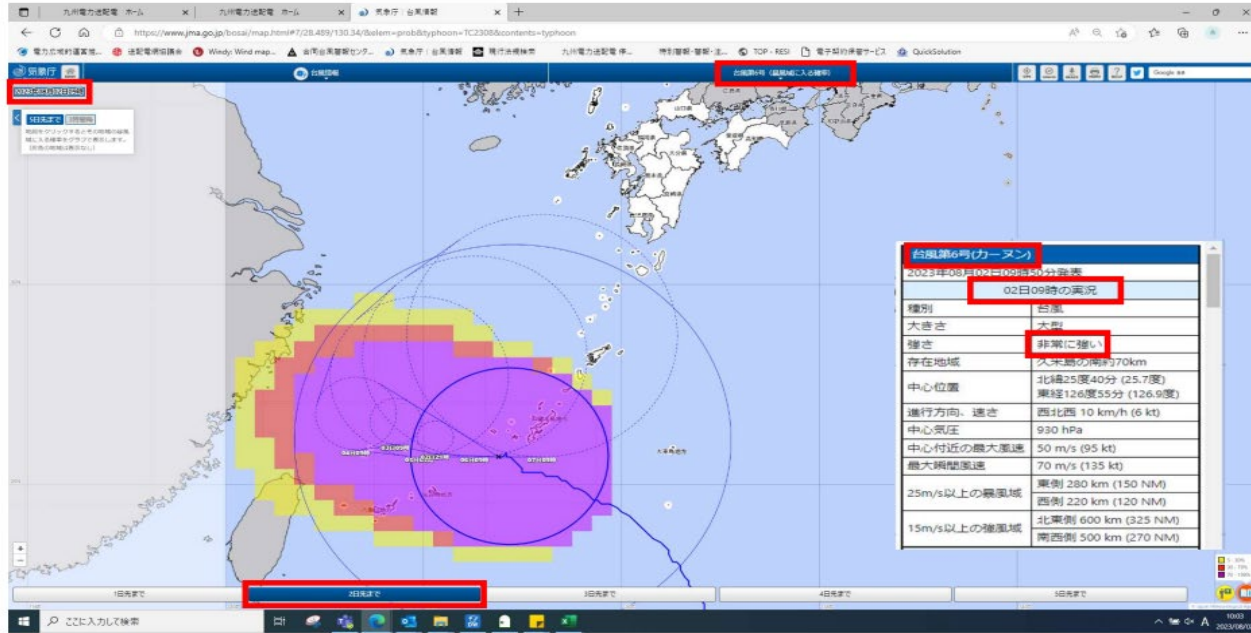
アメダス総降水量の分布図(7月30日～8月10日)



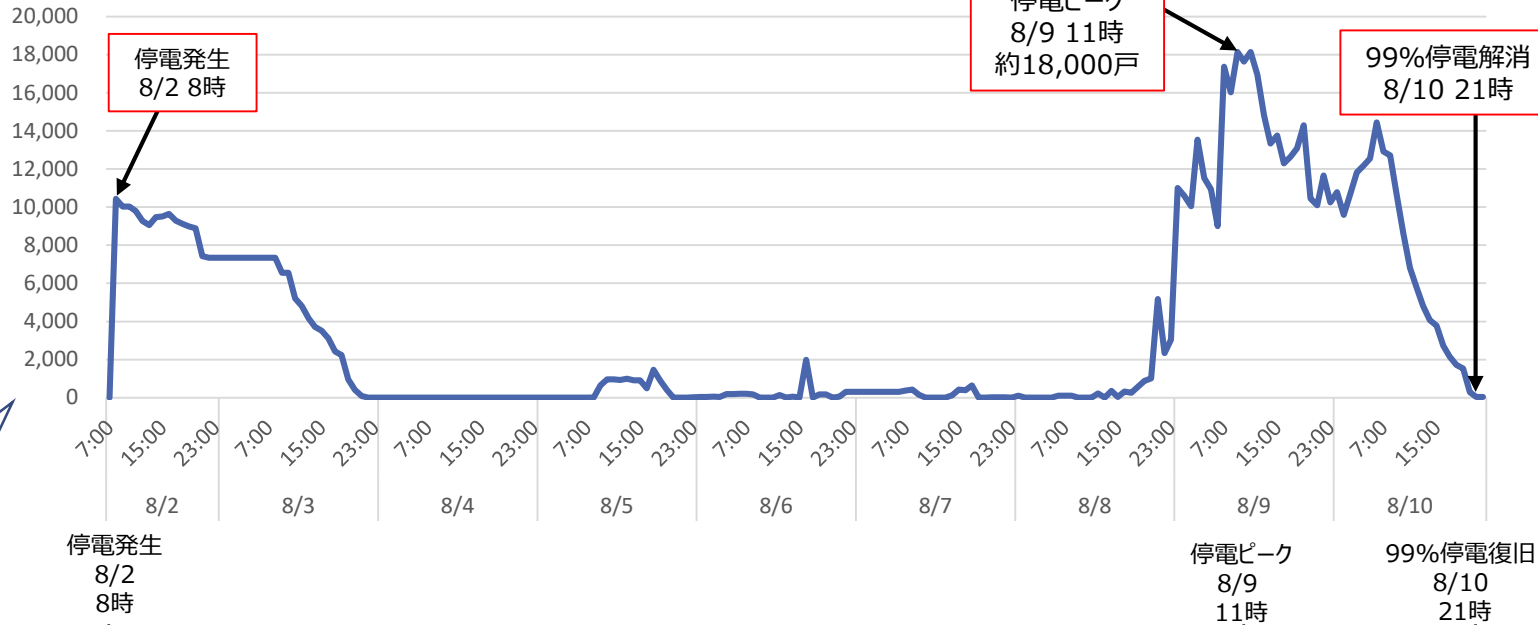
アメダス最大風速の分布図(7月30日～8月10日)



- 交付対象となる災害基準要件((台風) 非常に強いまたは猛烈な台風について、48時間先までの予想進路に電力供給エリアが入る場合) を満たしていることを確認した。



停電軒数の推移



【災害基準要件】
48時間先までの予想
進路において暴風域に
入る確率が70%以上
の範囲に入った



| | | |
|---------------|-------------|---------------------------------|
| 時間外 日当 | 離島派遣 | 配電設備の巡視・復旧対応他 |
| 宿泊 旅費 | | 該当あり |
| 直接工事 (資機材) | | 該当なし |
| 委託費 | 仮/本 区分可 | 該当なし |
| | 仮/本 区分不可 | 配電線仮復旧工事 |
| | | 配電線仮復旧対応・電柱折損仮工事・倒木除去・緊急伐採・宿泊代等 |

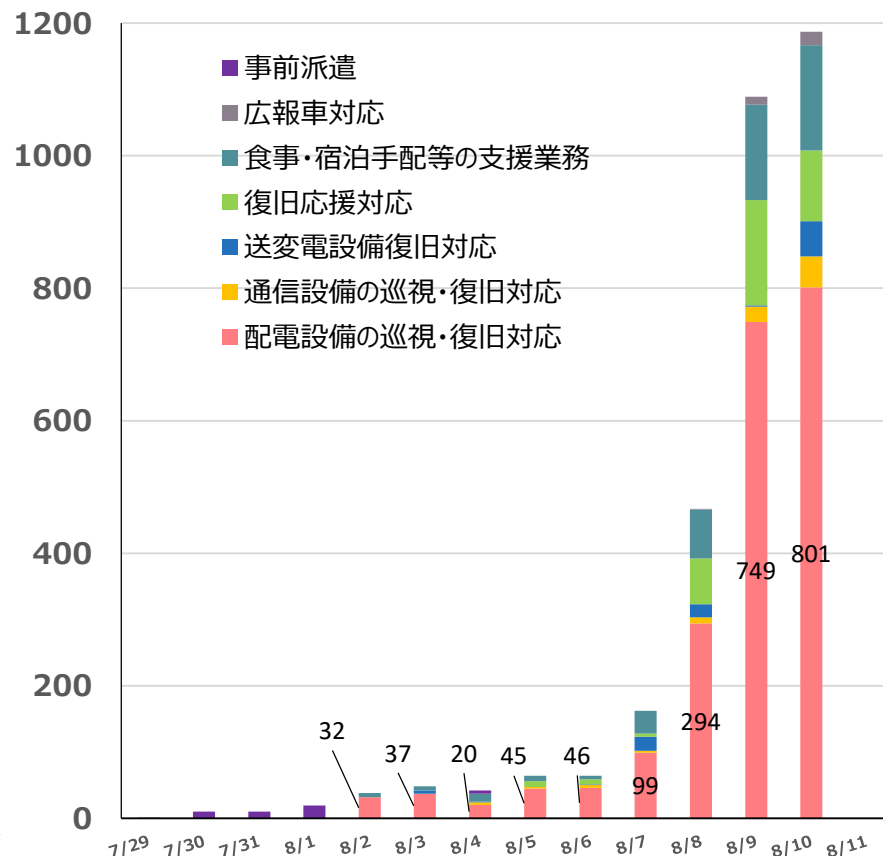
- 時間外労務費の対象として、延べ3,201名が復旧対応にあたった。
- 申請している作業内容が適切か、時間外単価が当該会社の各種規程に基づき適切に計算されているか、申請期間が「仮復旧対象期間（～99%停電復旧日まで）」を逸脱していないか等について審査し、問題ないことを確認した。

<①時間外労務費内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|------------|--------|--------|----|
| 時間外労務費 | 33,697 | 33,697 | 0 |
| 深夜手当・その他手当 | 17,158 | 17,158 | 0 |
| 日当 | 1,407 | 1,407 | 0 |
| 計 | 52,262 | 52,262 | 0 |

(作業内容及び対応人数)



※千円未満四捨五入

審査結果 ②人員の移動・宿泊費

- 人員の移動・宿泊費の対象は、7/29(事前対応)～8/11(復路分)の14日間であった。
- 対象となる移動費が証憑と整合しているか、当該会社の各種規程や証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査したところ、一部軽微な誤りにより減額査定を行った。

<②人員の移動・宿泊費の内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|---|--------|--------|-----|
| 移動費 | 77 | 76 | 1 |
| その他旅費 (タクシー・フェリー・飛行機・ヘリ・高速代・駐車場・レンタカー) | 12,398 | 12,375 | 23 |
| 宿泊費 | 3,315 | 3,315 | 0 |
| 宿泊キャンセル料 | 908 | 908 | 0 |
| レンタル布団 | 2,215 | 2,135 | 80 |
| 計 | 18,913 | 18,809 | 104 |

※千円未満四捨五入

- 資機材の材料費・輸送費は資機材輸送のフェリー代であり、迅速な停電復旧に資する費用は、クレーン車、チェンソー、バルーンライト、ポータブル発電機等のリース代であった。
- 対象となる費用が証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

<③資機材の材料費・輸送費、④迅速な停電復旧に資する費用の内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|-----------|--------|-----|----|
| 輸送費（フェリー） | 113 | 113 | 0 |
| 計 | 113 | 113 | 0 |

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|----------------|--------|-------|----|
| 高所作業車・発電機等のリース | 1,629 | 1,629 | 0 |
| 計 | 1,629 | 1,629 | 0 |

※千円未満四捨五入

審査結果 ⑤電源車等の燃料・移動・点検費

- 燃料費は発電機車の燃料代であった。
- 対象となる費用が証憑と整合しているか、利用期間等について相違がないかを審査し、問題ないことを確認した。

<⑤電源車等の燃料・移動・点検費の内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|-------------|--------|-----|----|
| 車両用燃料代金(軽油) | 166 | 166 | 0 |
| 計 | 166 | 166 | 0 |

※千円未満四捨五入

審査結果 ⑥委託費

- 委託費は、電柱折損等による配電線仮復旧工事や通信ケーブル移設修繕工事、巡視等のための費用であった。
- エビデンスに基づき、作業期間や内容に関し審査を行い、一部軽微な誤りによる減額査定を行った。

<⑥委託費の内訳>

単位：千円

| 項目 | 申請対象費用 | 審査額 | 差異 |
|----------|---------|---------|----|
| 配電線仮復旧工事 | 450,505 | 450,482 | 23 |
| 倒木・伐採処理 | 2,440 | 2,440 | 0 |
| 巡視 | 14,247 | 14,247 | 0 |
| 宿泊代 | 11,139 | 11,139 | 0 |
| 計 | 478,331 | 478,308 | 23 |

※千円未満四捨五入

(別紙2)

広域総第2023-145号

2024年3月13日

九州電力送配電株式会社

代表取締役社長

廣渡 健 殿

電力広域的運営推進機関

理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2024年1月10日付で受理致しました「(九州エリア)2023年7月大雨による被害に対する仮復旧費用」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名 (案件番号)

(九州エリア)2023年7月大雨による被害に対する仮復旧費用 (2023-09)

2. 交付金額

61,005,000円

3. 交付決定日

2024年3月13日

4. 交付金支払い日

2024年4月30日

以上

(別紙3)

広域総第2023-146号

2024年3月13日

九州電力送配電株式会社

代表取締役社長

廣渡 健 殿

電力広域的運営推進機関

理事長 大山 力

災害等扶助交付金の申請に関する交付金決定通知について

2024年1月10日付で受理致しました「(九州エリア)2023年8月台風6号による被害に対する仮復旧費用」に関する災害等扶助交付金の申請について、業務規程第176条の13第1項に基づき、申請内容の精査を行い、業務規程第176条の13第2項に基づき、下記の通り交付金額を決定致しましたので通知致します。

記

1. 件名 (案件番号)

(九州エリア)2023年8月台風6号による被害に対する
仮復旧費用 (2023-10)

2. 交付金額

496,159,000円

3. 交付決定日

2024年3月13日

4. 交付金支払い日

2024年4月30日

以上